

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 四日市福祉会 ブルーミング・コフレ		
○保護者評価実施期間	令和7年1月 15日		～ 令和7年2月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	令和6年12月10日		～ 令和7年1月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者と面談の機会を設け、保護者のお話を聞かせていただく機会を設けている。	・年に1度しか行えていないが、希望される保護者と面談等を行い、ご意見等いただく機会を設けている。	・利用開始時期にもよるが、全ての保護者に「保護者との面談」の機会の説明が行えていないため、保護者にも伝えていく。
2	法人には放課後等デイサービス以外にも通所支援の事業所・施設入所支援・グループホームの事業所があり、学校卒業以降の支援にもつなげていくことができる。	・通所支援事業所の見学や実際の体験などを行い、事業所の雰囲気を知ってもらう。 ・通所支援事業所で行われている作業に近い、作業を取り入れ、少しずつ作業練習を行っている。	・引き続き、事業所の見学、体験などを行い、体験を行っていく。
3	事業所内だけではなく、状況によって法人にある空きスペース、グラウンド近くにある地域の公園等を活用することができる。	・そのときの児童の状況によって、屋外で気分転換を行ったり、少しでも落ち着けられる環境に移動してもらうことができる。	・引き続き、児童たちが落ち着ける環境や場所を見つけていき、少しでも穏やかに過ごしていただけるように心がける。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者に対し、事業所の活動内容を伝えられていない。	口頭で伝えているのみで、希望される保護者には送迎時に写真を送る等しか伝えられていない部分があり、全ての保護者に活動内容が伝えられていない。	・広報・メール等発進するツールを見直し、事業所の活動内容を伝えていく。
2	保護者に対し、事業計画、安全計画、各種マニュアル等の配布ができていない	年度ごとの事業計画、安全計画、各種マニュアルを作成しているが、が保護者に配布できていないため、保護者にも伝えられていない	・年度初めに保護者に事業計画・安全計画・各種マニュアルを配布し、説明等を行っていく。
3	バリアフリー面で玄関の段差が解消できていない。	階段の段差の解消ができていない。	・段差が解消できそうな設備等を検討していく。